

地域未来牽引企業発展のための 商工中金の貢献

平成30年4月
商工中金

■ 商工中金について

1. 概要
2. ご融資先の特徴
3. サービスの特色

■ これまでの取組み

1. 販路開拓支援
2. 事業承継、M & A
3. 先進的金融手法【ABL】
4. 海外展開支援
5. 経営改善支援
6. 東日本大震災からの復興支援
7. 地域未来投資への取組み

■ 今後の取組み

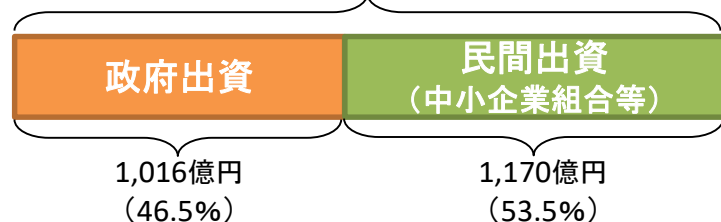
商工中金について

1. 概要

組織・資金運用等

根拠法	株式会社商工組合中央金庫法 (平成19年法律第74号)
役職員数	3,886人
店舗数	104店舗 (国内100店舗・海外4店舗)
資本金	資本金 2,186億円

合計2,186億円



民間株主数: 25,402名

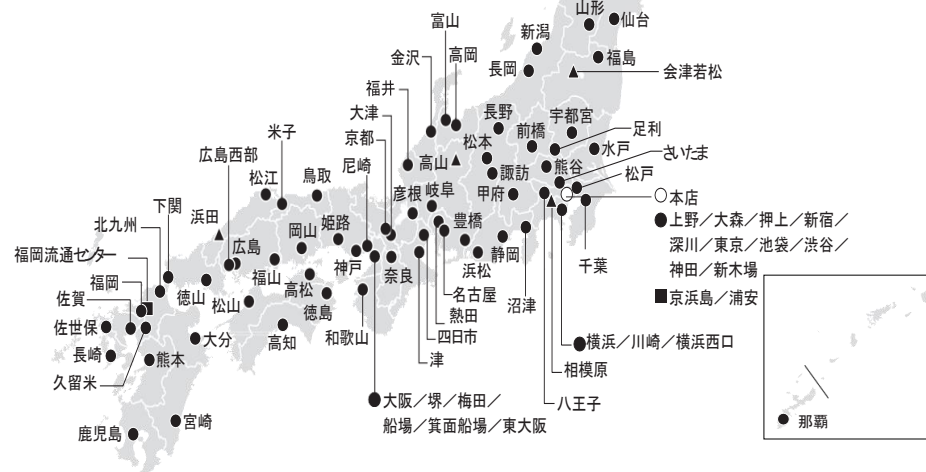
貸出金	貸出金約9兆3,568億円
貸出取引先数	約7万8千先 (中小企業組合及びその組合員中小企業等)

店舗ネットワーク



海外拠点

ニューヨーク(支店)
上海、香港、バンコク(事務所)

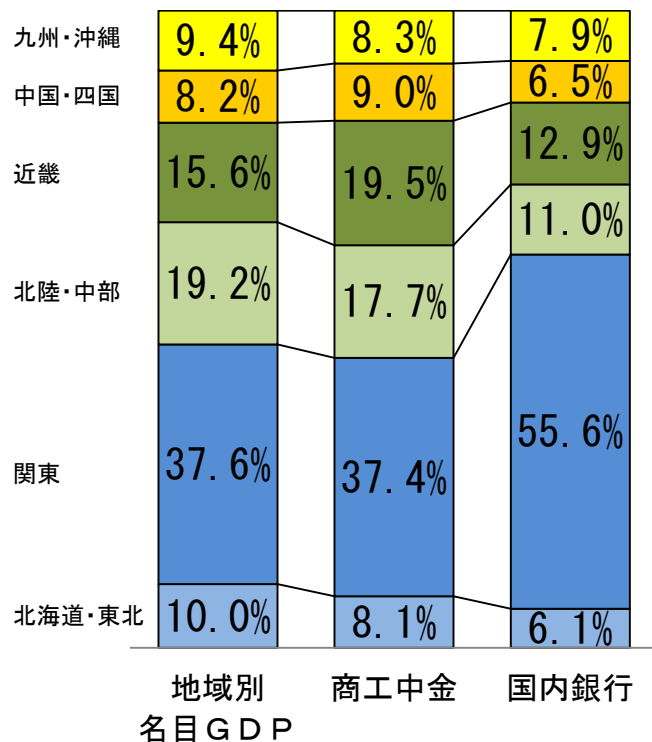


平成29年3月31日時点

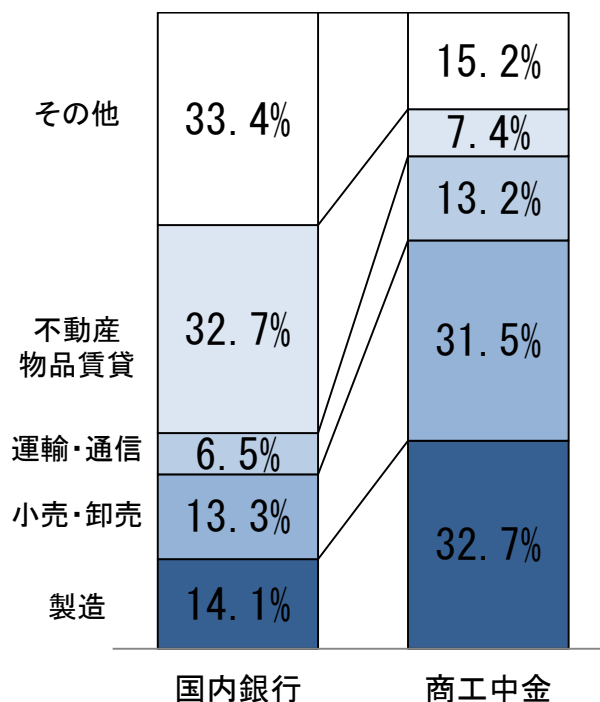
2. ご融資先の特徴

- 全国に店舗を有し、各地域の経済規模に応じた貸出の構成となっています。
- 運輸業、製造業、小売・卸売業向けの貸出が多く、特に中堅企業（資本金1億円以上10億円未満）について、我が国全体の企業の3割弱とお取引をしています。

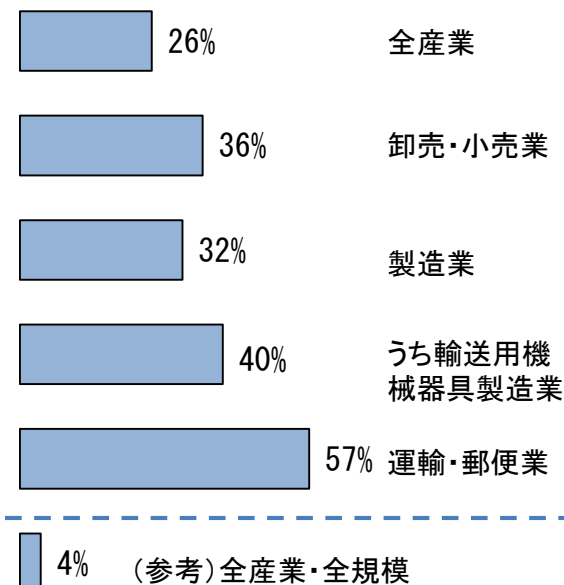
地域別貸出残高構成比



業種別貸出残高構成比



中堅企業との取引割合

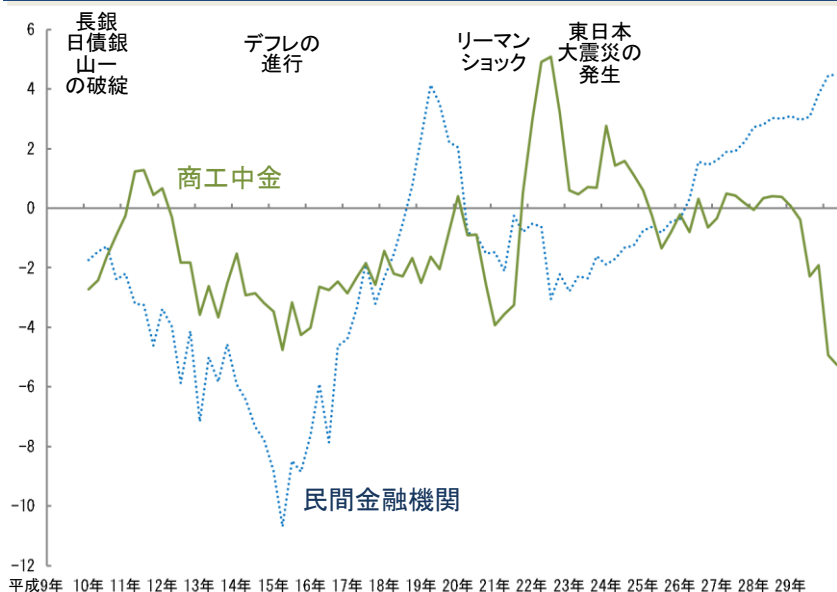


取引割合＝当金庫取引先数(平成21/3～29/3貸出取引有)÷法人企業統計企業数(平成27年度)

3. サービスの特色

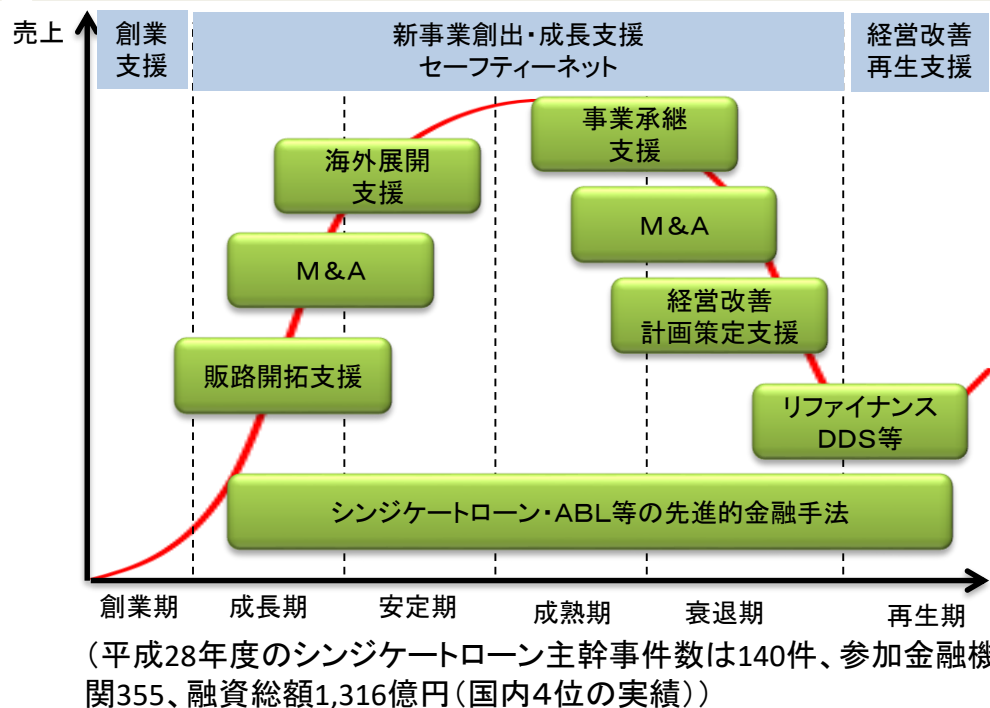
- 商工中金のサービスの基本姿勢は「リレーションシップ・バンキング」。中堅・中小企業の皆さまとの日常なお取引を通じ経営の実態を熟知しながら、長期にわたる安定的な取引スタンスを維持しつつ、企業のニーズに即した機動的なサービスの提供に努めています。
- また、中立性・公共性・全国ネットワーク、多様なソリューションといった商工中金の特色を活かして、地域金融機関と協調・相互補完しながら、地域の金融円滑化と地域経済の活性化を図ります。

商工中金の貸出と民間金融機関の中小・中堅企業向け貸出増減率の推移（前年同期比増減率、%）



- ・ 民間金融機関は国内銀行、信用金庫、信用組合の合計。国内銀行は中小企業・中堅企業向け貸出、信用金庫は法人向け貸出、信用組合は貸出総額を用いた。
- ・ 平成29年度第2四半期までの推移。
（資料）日本銀行「貸出先別貸出金」、全国信用組合中央協会

ライフステージに応じた中堅・中小企業支援



これまでの取組み

1. 販路開拓支援

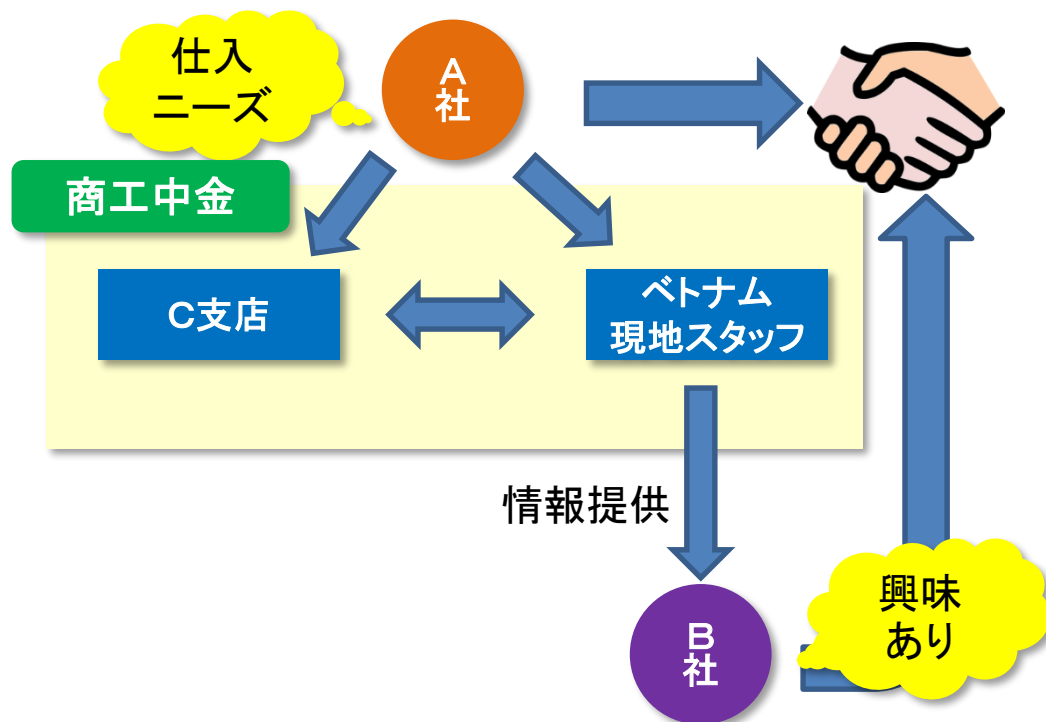
- 国内100店舗、約900人の営業担当者のネットワークを駆使して、全国7万社超のお取引先から、お客さまに最適なビジネスパートナーをマッチングしています。

販路開拓支援のイメージ



1. 販路開拓支援(事例)

業種	(仕入)和菓子製造業 (販売)包装資材製造業	所在地	四国地方 近畿地方	従業員数	約 40名 約760名
概要	● ベトナムに新工場建設を計画していた和菓子製造業のA社が、現地で包装資材の仕入れ先を探していたことから、商工中金に相談。 ● 商工中金の現地スタッフが、海外ネットワークを活かして、ベトナム国内に進出していた包装資材製造業者を紹介。				



2. 事業承継・M&A

- 経営者高齢化や後継者不在等の取引先に対して、各種情報提供や税理士等外部機関紹介のほか、事業承継支援貸付やM&A等で総合的にサポートしています。

事業承継に対する取組み



簡易の株価算定し、課題を抽出

無料で簡易株価算定を行うだけでなく、一般的な株式の移転手法についてもご案内いたします。



事業承継を専門とする
専門家をご紹介し、対策を検討

全国有数の事業承継の専門家と提携しており、バリエーション豊富な対策のご提案が可能です。

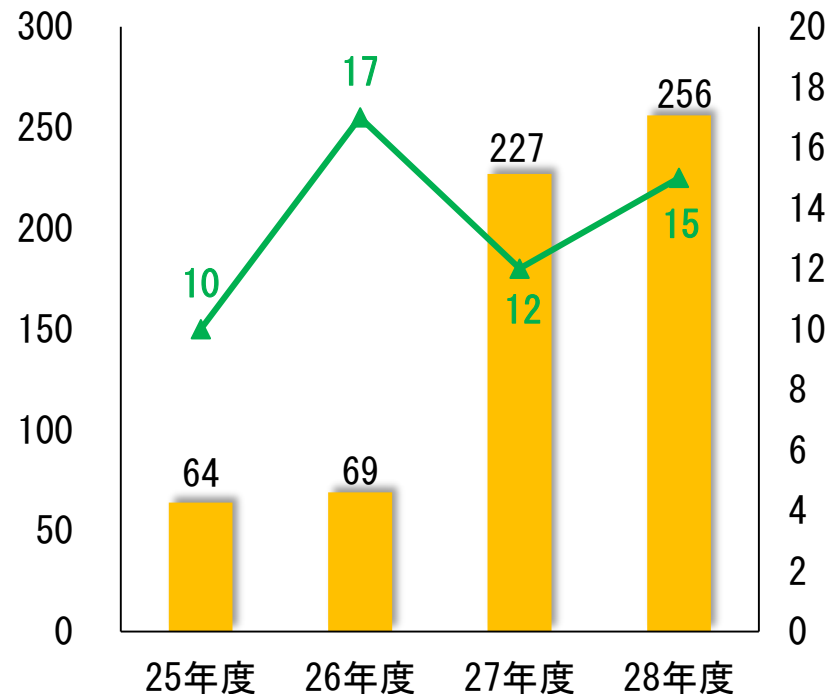


専門家とともに、対策を実行

事業承継支援貸付は後継者個人に株式移転にかかる資金をご融資することができます(※)。後継者がいない場合には、M&Aでの事業承継(マッチング)も支援します。

事業承継・M&Aの取組実績

■ 事業承継支援貸付件数 ▲ M&A仲介件数 (右目盛り)



2. 事業承継・M&A(事例)

業種	(事業譲渡)航空機部品製造業者 (スポンサー)電子部品製造業者	所在地	関東地方 近畿地方	従業員数	約50名 約1,500名
概要	● 同社は、リーマンショックの影響で業績が低迷し、スポンサーを探していたが、地元同業者との交渉が不調に終わり対応に苦慮。 ● 商工中金は、全国ネットワークを活かして、事業の拡大を検討していた近畿地方の電子部品製造業者を紹介し、スポンサー参画が決定。 ● スポンサー参画後の事業改善により、同社の雇用者数、売上ともに増加。				

	スポンサー 参画前	現在
雇用者数	54人	85人 31人増加
売上高	6億円	8億円 2億円増加
新規 受注先(※)	—	5先

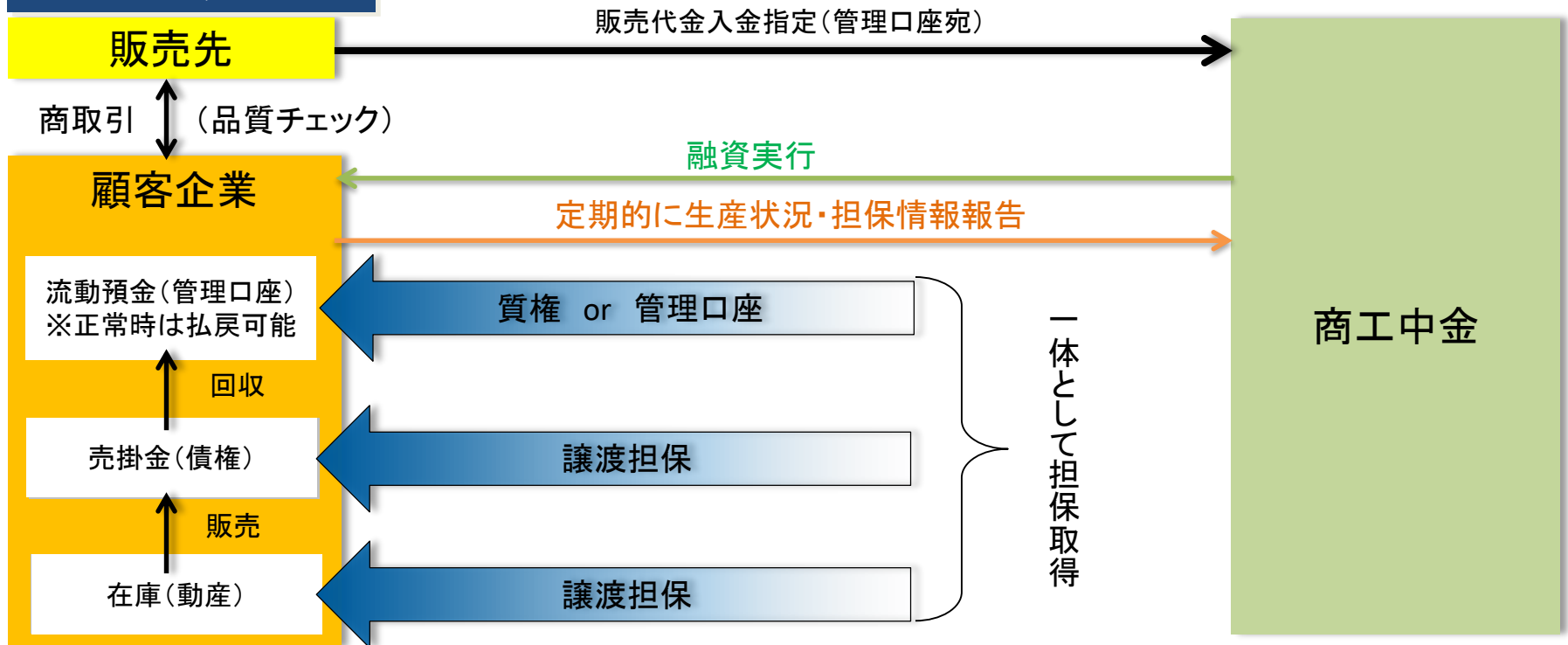
※スポンサー参画以降累計数



3. 先進的な金融手法【ABL】

- 決算数値だけに依存せず、お客様の事業のモニタリングによる事業性評価を通じて、不動産担保・保証に依存しない融資に注力しています。
- お客様の「事業のライフサイクル」に着目したアセットベースレンディング【ABL】による融資実績は、直近3ヵ年（平成26～28年度）で596件です。

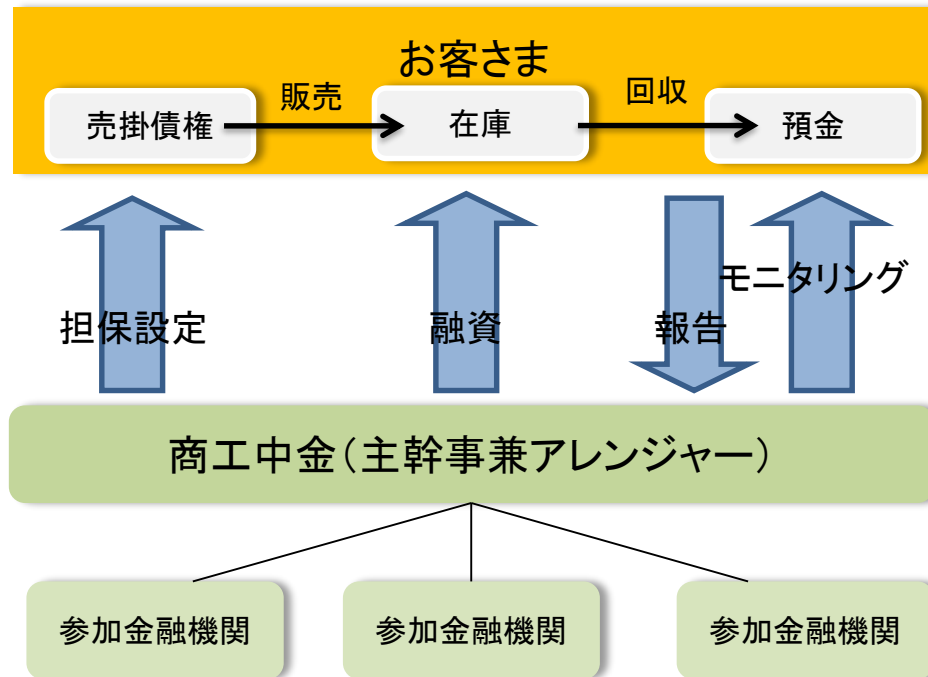
ABLのスキーム



3. 先進的な金融手法【ABL】(事例) 商工中金

業種	自動車部品等金属製品製造業	所在地	北陸地方	従業員数	約140名
概要	● 同社は、エンドユーザーである自動車メーカーの海外生産の増加により、自動車部品メーカーからの受注が増加し、売上拡大による増加運転資金の調達を必要としていた。 ● 商工中金が地域金融機関に対してABLのノウハウを提供することで、自動車用部品と汎用ベアリング用部品を活用したシンジケート型のABLを組成。				

シンジケート型ABL



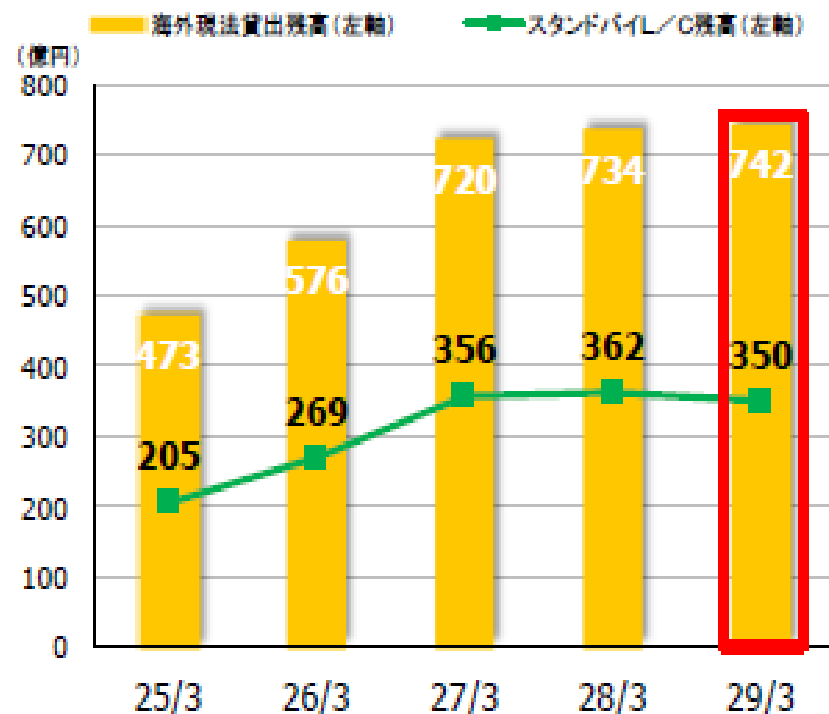
4. 海外展開支援

- 公的金融機関で唯一の総合金融機能を活かして、貿易金融などで事業活動をお手伝いするほか、親子ローン、海外現地法人貸出、スタンバイL/Cといった手法で海外現地法人の資金調達をサポートしています。

国際業務にかかる総合金融機能

お客さまのビジネスシーン		主な取扱い商品
貿易取引	輸入	仕向送金
		L/C ユーザンス
	輸出	L/C付手形買取・取立
		D/P・D/A手形買取・取立
		被仕向送金
	海外保証	ボンド・LG
		スタンバイL/C
資金調達	海外現地法人向け	親子ローン
		現地法人への直接貸出
		ニューヨーク支店貸出
	外貨借入	米ドル建貸出
資産運用	外貨預金	普通預金
		定期預金

海外現法貸出、スタンバイL/C残高推移

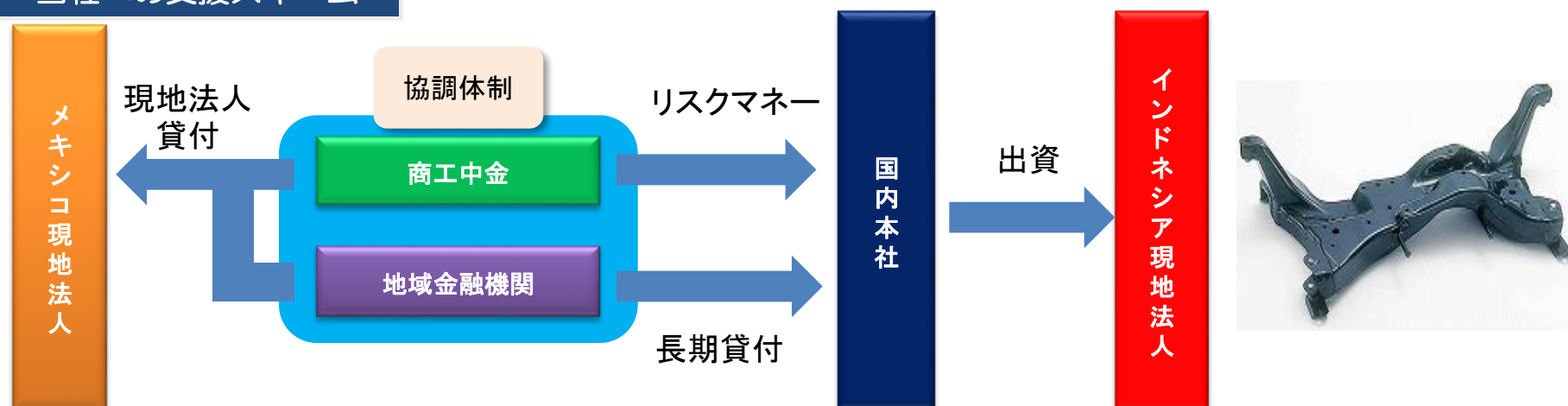


※海外現地法人貸出、スタンバイL/Cの残高は各期末仲値で算出。

4. 海外展開支援(事例)

業種	自動車部品製造業者	所在地	中国地方	従業員数	約950名
概要	● 同社は、自動車基幹部品の生産において高い技術力を持ち、多くの国内自動車メーカーにとってTier1企業として不可欠な存在。自動車メーカーの海外展開に伴い、同社にも、海外への生産拠点設立が強く期待されていた。 ● 商工中金は地域金融機関と連携し、同社の複数の海外拠点設立をサポート。メキシコへの工場新設について、ニューヨーク支店を活用したメキシコ現地法人へ直接融資で対応するとともに、インドネシアへの現地法人設立については、本格稼働まで一定の期間を要することを考慮し、10年期限一括のリスクマネーを供給し支援。				

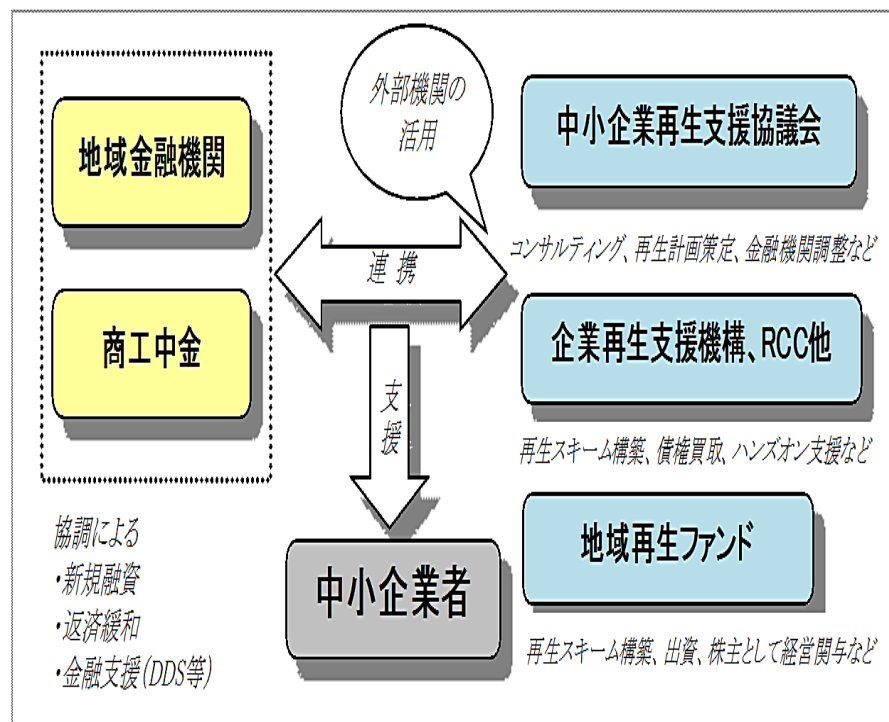
当社への支援スキーム



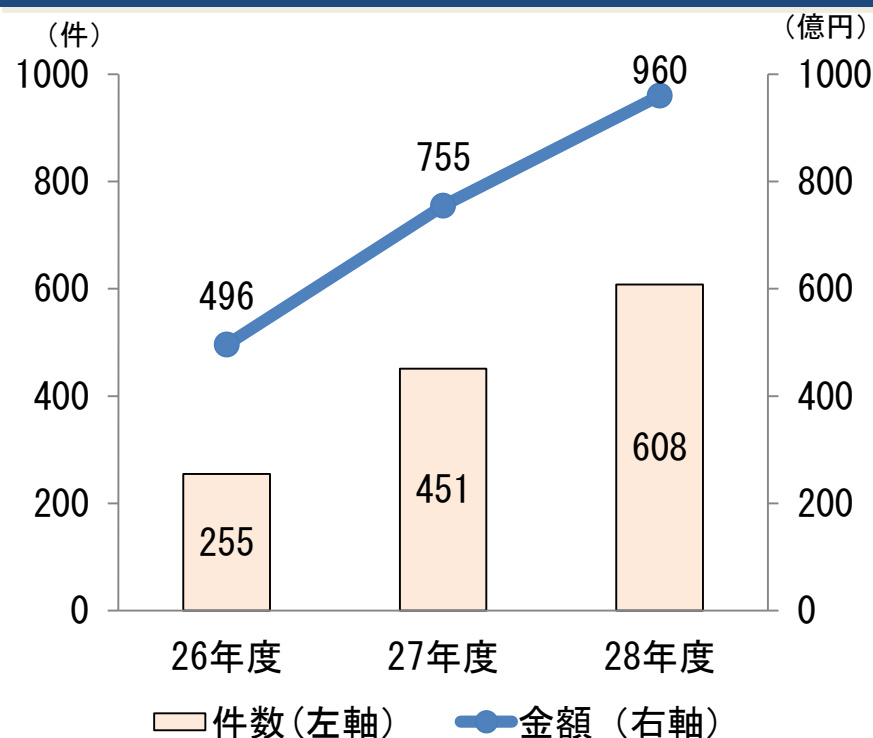
5. 経営改善支援

- 経営改善に取り組むお客さまに対し、コンサルティング機能を最大限に発揮し、経営改善計画の策定支援からその達成、成長に必要な資金調達の円滑化のためのリファイナンスまで、一貫した総合的サポートを行っています。

経営改善支援スキーム



経営改善支援先に対するリファイナンス実績

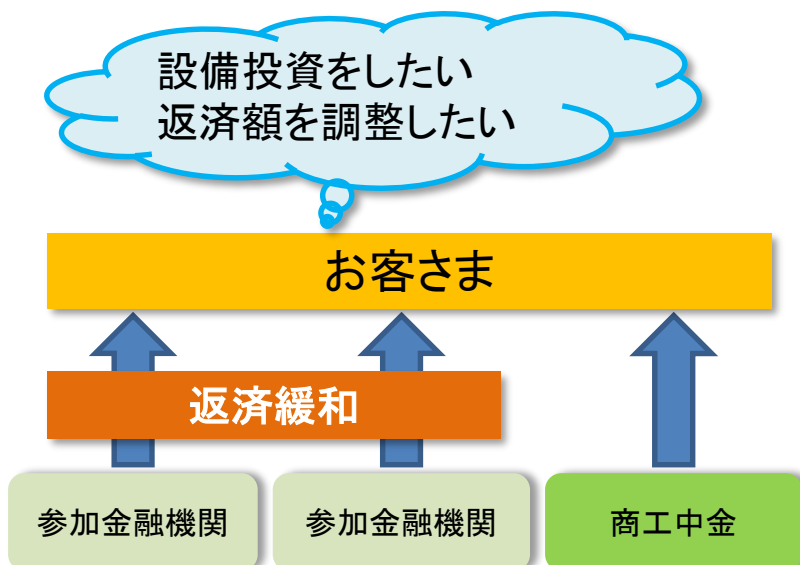


※25年10月に社内で創設したリファイナンス制度の累計取組実績

5. 経営改善支援(事例)

業種	バス事業者	所在地	東北地方	従業員	約590名
概要	- 同社は、路線バスをはじめ、高速バスの運行等、東北地方の交通インフラを担う地域中核企業。一部の取引金融機関から返済緩和を受けていたため、バスの老朽化に加えて、運行情報システムやICカードへの対応が遅れていた。 - 商工中金は、主力金融機関として、事業キャッシュフローに応じた返済期間への見直しを図りつつ、設備投資に対応するリファイナンススキームを構築。主幹事行として調整を図り、取引金融機関全行が参加したシンジケートローンを組成。				

リファイナンス前

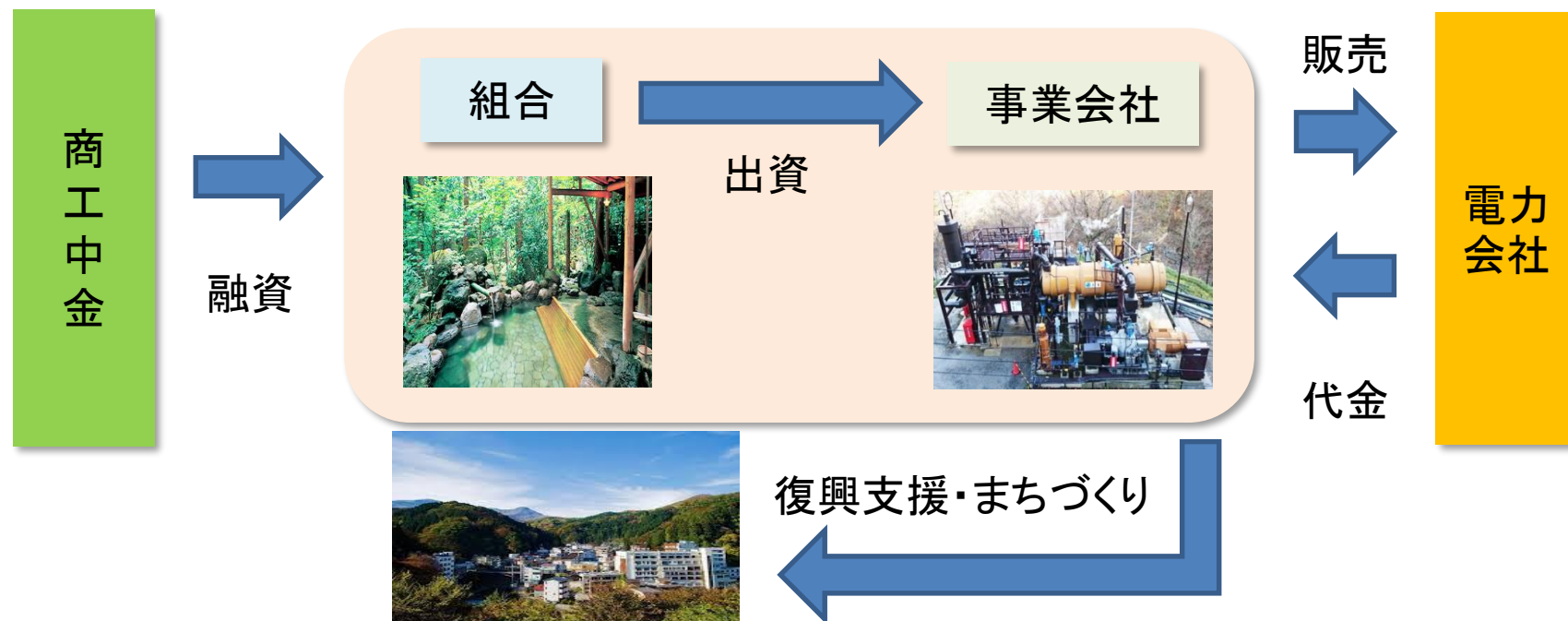


リファイナンス後



6. 東日本大震災からの復興支援

業種	温泉組合	所在地	東北地方	組合員数	約30名
概要	● 同組合は、温泉街で源泉管理と温泉の安定供給を担う協同組合。東日本大震災以降、温泉街は集客の落ち込みが課題となっていた。 ● 組合は、温泉熱の余剰分を活用して発電した電力を電力会社に売却し、その利益を温泉街の復興とまちづくりの事業に充てる事業計画を地元のまちづくり協議会とともに策定。商工中金は、設立以来培ってきた組合支援のノウハウを活用し、必要な設備資金の融資を通じて、温泉街の復興に向けた取組みを後押し。				



7. 地域未来投資への取組み

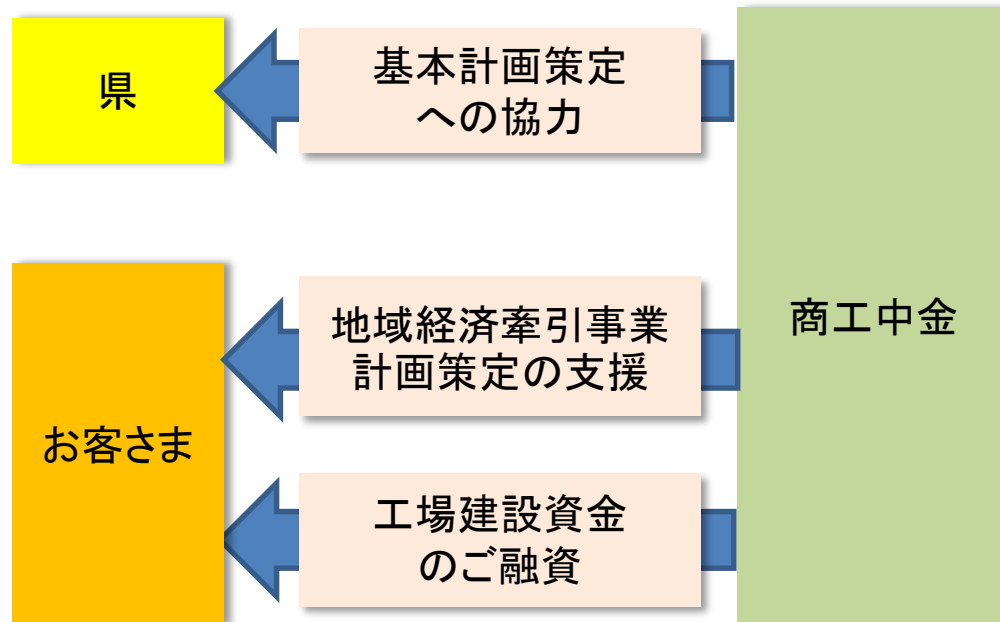
- 商工中金は、これまで実施してきた地域活性化支援の取組みで得たノウハウや、地域中核企業の皆さまとの日々のリレーションを活かして、地域未来投資促進法を活用して地域経済を牽引していく事業者の皆さまをサポートしています。

地域経済牽引事業へのサポート

	地域経済牽引事業に係る動き	商工中金のサポート
29/7～	地域未来牽引企業候補企業募集 (※選定された地域未来牽引企業の約4割とお取引有り)	・候補企業の推薦
29/7～	地公体での基本計画策定	・地公体との情報交換 ・計画策定協力
29/9	地域経済牽引事業計画のガイドライン公表	・候補企業への周知 ・計画策定支援
29/10～	地域経済牽引事業計画に基づく事業開始	・金融支援 ・関連施策の活用サポート

7. 地域未来投資への取組み(事例) 商工中金

業種	医療機器製造販売業	所在地	関東地方	従業員数	約210名
概要	● 同社は、県が地域中核企業に認定した医療機器製造販売業者であり、商工中金は、これまでも県と連携し、M&A資金へ10年期限一括のリスクマネーを供給するなどを通じて同社の成長をサポート。 ● 商工中金は、地域未来投資促進法施行後、同社が所在する県の基本計画策定に対して、各種情報提供を通じて協力。 ● 基本計画成立後、同社の地域経済牽引事業計画の策定をサポートし、IoTを活用した最新設備等も導入した新工場建設にかかる資金を地域金融機関等と協調して支援。				



商工中金の在り方検討会 提言のポイント（ビジネスモデル）

- 商工中金が、個人保証・担保に依存しない事業性評価、事業承継を含めた課題解決型提案、困難な状況に直面するも地域にとってかけがえのない中小企業の抜本的な事業再生といった、中小企業にとって付加価値の高い分野に重点化し、今後4年間全面注力すること。
- このことにより、中小企業にとっては、経営上の課題に直面して困難な時こそ、これまで以上に、有益な知恵と併せた活きた資金の提供など、単なる融資にとどまらない支援を受けることが期待されること。

今後の取組み

- 商工中金は、全国各地で、地域の中核となる皆さまと多数お取引をしています。
- そして、ライフステージにおけるさまざまな経営課題に対応するため、全国の店舗網や公的金融唯一の総合金融機能等を活かして、販路開拓支援、事業承継・M&A支援、海外展開支援等に積極的に取り組んでいます。
- 在り方検討会の提言を真摯に受け止め、業務の改善計画を早期に策定し、「中小企業による中小企業のための金融機関」という私たちの存在意義を軸にして、真にお客さま本意の姿勢で、現在の取組みを加速し、地域未来牽引企業の皆さまを全力でサポートしてまいります。

ご清聴ありがとうございました。

【お問い合わせ先】

株式会社商工組合中央金庫

TEL: 0120-079-366 (お客さまサービスセンター)

URL: <https://www.shokochukin.co.jp>

※お近くの営業店の連絡先は、ホームページをご覧ください。